

令和2年度 秋季実務従事事業案件一覧表

(1/3)

案件番号	20-02-01	20-02-02	20-02-03
企業情報			
業種	自動車・同附属品製造業	卸売業	製造業（電子機器受託生産業）
資本金	1,100万円	1,600万円	800万円
従業員数	48人	11人	22人
売上高	658百万円	1,000百万円	140百万円
所在地	大阪市	大阪府東大阪市	大阪府交野市
診断テーマおよび課題	<p>経営者は、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●コロナで中古自動車部品（エンジンバルブ）の世界市場が封鎖され、3月が底となってしまった。</li> <li>●若干の回復傾向にはあるが、この状況下での通常コンサルは気持ち的に受ける余裕がない。</li> <li>●現在の状況の対策やアフターコロナへのイメージづくり等従業員への研修を行ってきたい。</li> </ul> <p>→今回の実務従事で重点を置いて提言したい。</p>	<p>◆診断テーマ：ビジネスモデルで考える経営革新</p> <p>◆企業の課題：近く予定される後継者への経営引継ぎ（事業承継）に向けた問題抽出と対策立案、および低迷状態にある市場での生き残りに向けたビジネスモデル革新が課題となっています。</p> <p>（競合他社と取扱い製品・サービスに違いを生み出し、収益力に繋げることができていない）</p>	<p>1980年に創業し、主に電子機器の組立・検査の下請を行ってきた。現在の取り扱い品目はLED照明機器、家庭用浄水器生成器用部品、携帯電話用部品である。下請に留まらず提案型企業への革新に取り組む長期黒字経営を継続している。今後の更なる事業成長・発展を目指してビジョン・戦略策定をしたいと考えており、そのための経営全般の診断を期待している。</p>
実施方法			
募集人員	6名	6名	6名
最少催行人数	4名	3名	4名
実施日数	6日間（6ポイント分）	6日間（6ポイント分）	6日間（6ポイント分）
実施期間	10月～12月	10月～12月	10月～12月
主な作業場所/時間帯	株式会社 上宮経営開発研究所の事務所/土、昼	大阪市内会議室/土曜日、10:00～17:00	梅田（大阪市立総合生涯学習センター）、平日の夜間（18時30分～21時30分）、又は土日の昼間
予定スケジュール			
1日目	10月17日（土）（うちPM2:00～PM4:00企業訪問・ヒアリング）	10月24日（土）企業訪問準備（質問調整）、企業訪問・ヒアリング	10月13日（火）夜間 オリエンテーション（実習先の事業内容・経営概況・課題を共有化）
2日目	10月31日（土）	10月31日（土）現ビジネスモデル分析、新ビジネスモデル要素の検討	10月27日（火）午後 実習先にて社長・担当者からヒアリング
3日目	11月7日（土）	11月7日（土）ビジネスモデル変革のための課題抽出、対策立案	11月10日（火）夜間 現状と課題の整理、提言の方向性検討
4日目	11月14日（土）	11月28日（土）「オンライン」報告書原稿の持寄り、討議、調整	11月24日（火）午後 実習先にて追加ヒアリング
5日目	11月21日（土）	12月5日（土）「オンライン」報告書最終原稿持寄り・確定、複写手配	12月上旬 解決策・提言内容を検討、報告書の骨格まとめ
6日目	12月5日（土）（うちPM2:00～PM4:00企業訪問・報告会）	12月19日（土）診断企業先にて「診断報告会」	12月22日（火）午後 実習先にて報告、意見交換
担当指導員			
指導員名	上宮 克己	中上 義春	橋本 博
プロフィール	<p>1961年 大阪府生まれ。</p> <p>株式会社フクトク銀行、箕面商工会議所 中小企業相談所 所長を経て2004年 上宮経営開発研究所 開設。現在、株式会社上宮経営開発研究所 代表取締役、関西BSC研究会 会長、大阪府事業引継ぎ支援センター・統括責任者も務める。中小企業に財務、顧客、業務プロセス、人材と変革の視点の調和をとるバランス・スコアカードの導入による戦略・経営計画作成実行支援（1622社）、M&amp;A支援（成約202社）、事業承継（経営の承継・経営者の承継・資産の承継）計画作成実行支援（2381社）、顧客満足経営支援等をおこなっている。中堅・中小企業、金融機関、中小企業大学校、商工会議所等において、M&amp;Aセミナー、事業承継セミナー、バランス・スコアカードセミナー、顧客満足向上セミナー等の講師も多数実施している。</p> <p>著書に『小さな会社にも活用できるバランス・スコアカードの創り方』（同友館）、『大阪府事業引継ぎ支援センターの挑戦』（リンケージ・パブリッシング）</p> <p>中小企業診断士。</p>	<p>◆ビジネスモデル視点での経営革新支援を中心に展開。経営革新計画の承認取得支援 90社以上。</p> <p>◆指導員歴：実務従事、実務補習指導 31コース。</p> <p>◆その他詳細は事務所HPをご覧ください。</p> <p>（http://kansaismr.com）</p> <p>（有）関西中小企業研究所（認定経営革新等支援機関）</p>	<p>1993年中小企業診断士登録。大手家電メーカー退職後、独立。経営革新計画策定支援、事業再生計画策定支援、経営の見える化の仕組み構築支援など70社程度の支援を経験。実務補習指導員を20件、実務従事事業指導員を10件担当。</p>
参加者へのコメント	<p>受信企業様は、自動車部品であるエンジンバルブを素材から最終の仕上げ加工まで一貫生産できる日本のメーカー数社の中の1社です。上記の受信企業様の要望をふまえた提言を行いたいと思います。大きな気づきや学びのある楽しい診断実務従事にしましょう。</p>	<p>「企業の未来創りを応援します」を合言葉に、この企業の現ビジネスモデルや経営課題を参加者全員で検証し、課題への対策や、将来的に発展性のあるビジネスモデルの確立と、その新ビジネスモデルに移行するための行動計画をそれぞれの担当分野で提言します。</p> <p>①戦略、②ビジネスモデル、③営業、④財務、⑤人事、⑥情報等のその分野を得意とする主担当者を決め、全員の討議を踏まえ、分野別分担任で診断を進めます。</p>	<p>中小企業の目線に合わせて、現場物主主義で支援します。ゴーストバスターズ手法（システムズアプローチ）を用い、現状分析・あるべき姿・あるべき姿実現のための処方箋と実行計画策定、経営数値への落とし込みまで、経営者と意見交換しながら体系的に支援します。実務従事を通じて、ゴーストバスターズ手法もマスターしていただければと思います。一緒に勉強いたしましょう。</p>

令和2年度 秋季実務従事事業案件一覧表

(2/3)

案件番号	20-02-04	20-02-05	20-02-06
企業情報			
業種	食品製造小売業	人材派遣業	一般機械、電気機械、輸送機械、精密機械、その他の製造工業
資本金	-	1,000万円	1,000万円
従業員数	6人(アルバイト6名)	10人	10人
売上高	72百万円	30百万円	300百万円
所在地	大阪市	宝塚市	東大阪市
診断テーマおよび課題	<p>・お好みあられと自家製イタリアンジェラートを製造販売している会社です。本場イタリア製の機械で作る「こだわりのイタリアンジェラート」は、北海道産生クリームと新鮮な牛乳、季節の厳選素材で作っています。あられとジェラートの異色な品揃えを行う店舗は、今年TV放映されるなど人気を得ています。</p> <p>・今後は、卸売および近隣住民の地域密着等による販路拡大、短大との新製品開発などをさらに進めていくにあたり、課題抽出および提言を行いたいと考えております。</p>	<p>バランス・スコアカード(BSC)による事業計画策定支援。経営理念、ビジョンを日常の行動に落とし込むBSCマネジメントを4つの視点(財務、顧客、業務(プロセス)人材と変革)からバランスのとれた明確な戦略目標を設定し、戦略マップで「見える化」する。また戦略目標達成のための評価指標・数値目標、アクションプランと階層化したスコアカードをアウトプットし、バランス・スコアカードを完成を目標に、しかしアウトプットは臨機応変に適應する。</p>	<p>診断先は、昭和44年先代が設立し、電気制御というテーマを追求してきました。設計開発から制御盤組立、配線工事・試運転、アフターサービスまでワンストップで対応できる体制が整っています。大手電機メーカー製品の電気制御を中心に20社程度の顧客を常時確保し堅実経営に努めてきました。近年、電気制御の内製化などがすすみ既存市場の先行きが見えにくくなっています。このような中、製造業との相互補完を検討し、新たな需要創造や販路開拓を行いたいと考えています。</p>
実施方法			
募集人員	6名	6名	6名
最少催行人数	4名	3名	4名
実施日数	6日間(6ポイント分)	6日間(6ポイント分)	6日間(6ポイント分)
実施期間	10月	11月下旬～1月中旬	10月～12月
主な作業場所/時間帯	<p>大阪市内の貸会議室</p> <p>土日の半日(主に午前中)を基本とします。ただし、経営者へのヒヤリングおよび報告会は、14時以降となります。</p>	<p>高槻市文化会館会議室ほか。</p> <p>土・昼で日当たり原則4時間を予定。</p>	<p>東大阪市立市民多目的センター又はオンライン/土曜日13時～17時</p>
予定スケジュール			
1日目	10月3日(土) 事前打合せ、経営者にヒヤリング、役割分担	11月28日(土) 企業ヒヤリング	10月17日(土) 13時～17時 診断先訪問ヒヤリング
2日目	10月4日(日) 課題抽出、方向性検討(ディスカッション)	12月5日(土) 現状分析 戦略課題抽出	10月24日(土) 13時～17時 東大阪市立市民多目的C
3日目	10月10日(土) 方向性、具体策の検討(ディスカッション)	12月12日(土) 戦略マップ、アクションプラン検討	10月31日(土) 13時～17時 東大阪市立市民多目的C
4日目	10月17日(土) 具体策の検討(ディスカッション)、診断報告書作成	12月26日(土) アクションプラン策定	11月7日(土) 13時～17時 診断先にて中間報告
5日目	10月24日(土) 報告準備(プレゼン技法)、診断報告書作成	1月9日(土) バランス・スコアカード策定	11月21日(土) 13時～17時 東大阪市立市民多目的C
6日目	10月31日(土) 事前すり合せ、経営者への報告会開催	1月16日(土) 報告会	12月5日(土) 13時～17時 診断先にて報告会
担当指導員			
指導員名	辻 紳一	森田 米治	中川 雅之
プロフィール	<p>1969年生まれ、約20年にわたるプロジェクトマネージャーの経験を経て、2010年に中小企業診断士登録の後、独立。</p> <p>現在は、創業、事業計画、まちづくり・商店街活性化等を専門に支援をしております。また、大阪商工会議所、吹田市等の経営相談員や大学非常勤講師・セミナー講師、行政の選定委員等も行っております。経営者に寄り添った支援をモットーにしております。</p>	<p>日用品メーカーサンスターに23年間勤務。営業マネージャーとして日用雑貨卸、量販店、ドラッグストアなどの販売に従事。その後独立し、現在商工会議所等で創業支援、経営革新、金融相談、ものづくり補助、ISOなど幅広く経営課題の解決にあたりま。また経済産業省認定支援機関として経営改善計画作成支援などにも携わっています。</p> <p>また今後の支援活動に備え英語力強化に努め、今夏、資格試験にも挑戦中。指導員支援実績企業42社。</p>	<p>公務員を定年退職後、中小企業診断士開業。コーチング、とりわけ引き出す力を中心に、豊かな企業づくりを支援しています。経営戦略、各種計画、ビジョン策定や組織開発を手がけています。</p> <p>2018年度2月期 実務補習副指導員 2019年度秋季 実務従事指導員 2020年度2月期 実務補習指導員 2020年度春季 実務従事指導員 2020年度8月期 実務補習指導員</p>
参加者へのコメント	<p>わいわいガヤガヤした雰囲気の中で全員参加のディスカッションを進めていきます。経営者が「明日から実践してみよう」と思える具体的な提案と一緒に考えていきましょう。</p> <p>議論しながらの合意形成プロセスを体感したい方、経営者に伝わるプレゼン手法を学びたい方などには、必見です。</p> <p>是非ご参加ください。特に意欲のある方は大歓迎です!</p>	<p>診断企業は競争の激しい業界にあって、次世代顧客開拓のためにSNSの有効活用を図りつつ、従業員の属人的差別化をどう図っていくかの見直しなど全体の経営基盤のバランスが必要と感じておられます。ついてはバランス・スコアカードを学びながらそれらを活用した支援をしていきたいと思います。また現場の「わかっていても行動に移せないのはなぜか?」を考えるなかで、従業員の行動意欲と組織の活性化からもアプローチできればと思います。</p>	<p>経営者と共に企業の組織文化を紐解き、表面的な問題解決でなく会社の目指す夢を引き出しその実現策を共に考え抜くことで、豊かな企業づくりを支援することができます。ここではグループダイナミクスの視点を取り入れ、参加者の相互依存関係最大限に発揮できるような場づくりを行っています。あなたも一緒にやりませんか。</p>

令和2年度 秋季実務従事事業案件一覧表

(3/3)

案件番号	20-02-07	20-02-08	20-02-09
企業情報			
業種	訪問介護、成年後見、障害者支援	イベントプロモーションの企画制作	製造業
資本金	1,000万円	1,000万円	5,000万円
従業員数	正規22人	15人	18人
売上高	180百万円	484百万円	440百万円
所在地	守口市（守口市駅徒歩10分）	大阪市北区	大阪府八尾市
診断テーマおよび課題	<p>テーマ：新規事業の事業化可能性判断、事業承継の在り方、新型コロナウイルス感染症の日本経済への影響と新たな事業機会の検討および総合的なビジネスモデル。</p> <p>課題：経営者が既存事業の将来性に危惧を覚え、多様な新規事業に取り組んできたが、人手不足・コロナ禍を踏まえた具体的な戦略・計画構築を必要としている。現在検討している新規事業は「死後事務代行」「オンライン墓参り」「オンライン法事」等であり、行政書士や寺院との連携を構想している。</p>	<p>診断企業は、アセアン各国におけるイベントプロモーションの企画制作を行っている企業です。新型コロナウイルスの影響は大きく、財務、人事組織、そして今後の市場開拓が課題になります。</p>	<p>グッドデザイン賞を受賞した建物を購入し、薄物のプレス工場としてリニューアルしました。この取り組みを通じて、自社の取り組みを社会的に積極的にアピールしたいと考えています。そのためのメディア活用方法アドバイスを求められています。</p>
実施方法			
募集人員	4名	4名	6名
最少催行人数	2名	3名	5名
実施日数	6日間（6ポイント分）	6日間（6ポイント分）	6日間（6ポイント分）
実施期間	11月～1月	10月～11月	10月～12月
主な作業場所/時間帯	大阪府守口市西郷通1丁目2-11 ララこあら 土曜日14時以降	指導員事務所（枚方市楠葉並木1-38-20-301）/時間帯は10:00～16:00を原則とします。4日目は13:00～17:00と考えていますが、リモート会議（zoom会議）に変更するかも知れません。	株式会社 にしむらや（地下鉄 四つ橋線・本町駅） 土曜日13:00～16:00
予定スケジュール			
1日目	11月21日（土） ヒアリング項目打合せ → 簡易ヒアリング（仮説検証）	10月11日（日） 診断先でのヒアリング	10月24日（土） 打ち合わせ・企業訪問
2日目	11月28日（土） ヒアリング打合せ → 第2回ヒアリング（仮説検証）	10月17日（土） 指導員事務所にて主要経営課題の検討	10月31日（土） 課題抽出・アドバイスの方向性検討
3日目	12月12日（土） 調査担当分担	10月18日（日） 診断先で主要経営課題について意見交換	11月7日（土） アドバイス案具体化
4日目	12月19日（土） 中間報告	10月24日（土） 指導員事務所にて改善提言の検討	11月14日（土） スケジュール・予算検討
5日目	1月9日（土） 成果発表打合せ	11月1日（日） 診断先で改善・改革提言の意見交換	11月21日（土） プレゼン資料作成
6日目	1月23日（土） 成果発表 反省会	11月8日（日） 診断先での診断報告会の実施	11月28日（土） 未定 報告会
担当指導員			
指導員名	山岸 祥治	若松 敏幸	横山 昌司
プロフィール	<p>得意分野：異業種連携 協同組合 システム開発 創業支援</p> <p>中小企業診断士理論政策研修講師 H24,25,27,28,29,30,R1,R2</p> <p>大阪商工会議所開業スクールメイン講師 H26,27,28,29,30,R1,R2</p> <p>同会議所 専門相談員 H29,H30,R1,R2</p> <p>松下電器貿易（株）→ 飲食店経営4店舗 → 事業協同組合役員 経営経験27年 診断士12年</p>	<p>1995年中小企業診断士情報部門に登録。1998年独立。主に小売業、卸売業などの流通系企業の診断を得意にしています。専門分野は経営戦略、マーケティング、情報などです。これまで実務補習、実務従事の指導員として57社実施してきました。事務所の場所などは、次のURLをご覧ください。（最寄駅は京阪・樟葉駅。） URL: <a href="http://www.wakamatu.jp/">http://www.wakamatu.jp/</a></p>	<p>昭和34年生まれ。同志社大学経済学部卒業、関西学院大学商学研究科修了。平成10年コンサルタントとして独立。小規模メーカーや小売業に多くのコンサルティング実績や公的な機関での多くの相談実績を有する。</p>
参加者へのコメント	<p>新規事業は多くの連携先の影響を受けるため、状況が流動的な中での診断を前提としている。このため、参加者の方々には、機敏な対応力を発揮し、それぞれのバックボーンを生かした具体的解決策の提供をお願いしたい。</p> <p><b>（3密対応のため4名としています）</b></p>	<p>今後の事業展開について、診断先の経営陣と一緒に考え、アイデアを提案し、実行計画の策定を支援することを狙いとしています。</p> <p>企業訪問は4回予定しており（1日目、3日目、5日目、6日目）、ヒアリングと報告会の間に、経営者とのディスカッションも盛り込むつもりです。診断および提言の内容も大事ですが、経営者との討議プロセスも貴重な体験となると思います。</p> <p>訪問日は、支援先企業および受講者の皆様のご都合をお聞きして調整することもあります。ご了承ください。</p> <p>ノートPCは、2日目以降の共同作業に必須ですので準備をしてください。</p> <p>指導員の事務所での「3密」を避けるため、定員は4名としています。ご理解願います。</p>	<p>診断企業にとってつねにわかりやすい企業のレベルにあったコンサルティングを心掛けています。実務従事は6日間と限られた期間になりますが、クライアントにとって役立つアドバイスを行うだけでなく、楽しい実務従事を行いたいと考えています。</p>